

令和4年度（第76期）司法修習生考試委員会議事録

- 1 日 時 令和5年12月12日（火）午前10時30分
- 2 場 所 最高裁判所大会議室
- 3 出 席 者 別紙のとおり
- 4 議事要旨 以下のとおり

議事要旨

（委員長）

開会宣言

第1 司法修習生考試実施結果の概要報告

（幹事）

1 応試者

1397人（資料1のとおり）

2 日程

11月16日から同月22日まで（ただし、18日及び19日を除く。）

3 場所

司法研修所及び新梅田研修センター（大阪市）

4 考試結果等

資料2及び資料3のとおり

不可の科目があった者の割合 0.43%（応試者数1397人中6人）

委員長は、各科目的答案採点担当委員に本年度の問題及び不可答案の内容についての説明を求め、三輪委員（民事裁判）、下津委員（刑事裁判）、丸山委員（検察）、鈴木委員（民事弁護）、廣田委員（刑事弁護）の順に説明

第2 審議

1 合格者決定

(幹事)

応試者のうち、全科目可以上の成績を収めた 1391 人を合格とすることを提案

—採決—

異議なく、提案のとおり可決

2 不合格者決定

(幹事)

応試者のうち、不可の科目があった 6 人を不合格と決定することを提案

—採決—

異議なく、提案のとおり可決

3 不合格者の氏名等発表

(幹事)

委員長の指示により、資料 4 のとおり不合格者の氏名等を発表

4 受験回数制限について

(幹事)

今回の考試において、受験回数が 3 回目に該当する応試者が 1 人いたものの合格者として決定された旨及び考試の全部又は一部を欠席した応試者はいなかつた旨を報告

(委員長)

閉会宣言

令和 5 年 12 月 12 日

司法修習生考試委員会書記 小林 恵
同 関口 律

(別紙)

(出席者)

委員長	最高裁判所長官	戸倉三郎
委員	最高裁判所判事	深山卓也
同	最高裁判所判事	三浦守
同	最高裁判所判事	渡邊惠理子
同	次長検事	齋藤隆博
同	最高検察庁総務部長	加藤俊治
同	法務省刑事局長	松下裕子
同	法務総合研究所長	瀬戸毅
同	弁護士（東京弁護士会）	流矢大士
同	弁護士（第一東京弁護士会）	市野澤要治
同	弁護士（第二東京弁護士会）	松本伸也
同	最高裁判所事務総長	堀田眞哉
同	東京高等裁判所判事	中村也寸志
同	東京高等裁判所判事	大善文男
同	司法研修所長	矢尾和子
同	司法研修所教官（判事）	三輪方大
同	司法研修所教官（判事）	樋口真貴子
同	司法研修所教官（判事）	下津健司
同	司法研修所教官（判事）	高森宣裕
同	司法研修所教官（検事）	丸山嘉代
同	司法研修所教官（検事）	三井田守
同	司法研修所教官（弁護士）	鈴木成之
同	司法研修所教官（弁護士）	矢作和彦
同	司法研修所教官（弁護士）	廣田智也
同	司法研修所教官（弁護士）	野口容子
同（幹事）	最高裁判所事務総局人事局長	徳岡治

以上26人